

The Weekly Report of
函館北ロータークラブ会報
 Hakodate North R. C.



2003~2004年度
 R.I.会長 ショチンB. マジヤク
 国際ローターのテーマ
『手を貸そう』

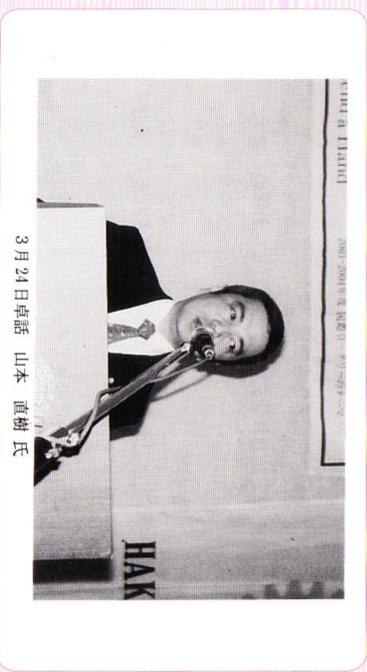
四つのテスト

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ローターとは
 ・ローターは、事業および専門職務に携わる人々の世界の奉仕団体です。ローターは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、世界理解と平和を自覚して尽力しています。
 ・ローターは、世界で最初の奉仕クラブです。最初のローター・クラブは、1905年2月23日に、米国インディアナ州シカゴで創立されました。
 ・ロータークラブは、母国、協会を開いて、親睦を深め、地域社会や国際社会にとって重要な問題について興味深く有益なプログラムを策定して実施しています。
 ・会員は、推薦制度によって入会し、その会員組織は地域社会の横断面になっています。



北村 祐治 会長 テーマ 『YES, I DO!』 さあ、行動しよう!



3月24日卓話 山本 直樹 氏

《第1961回例会》 第37号 4月7日(水)

本日のプログラム

卓話 「ペリー来航150年と函館野外劇」

元函館北R.C.会員 加藤 清郎 氏

★会長 北村 祐治 (千寿) ★幹事 柴崎 晃

例会場:函館国際ホテル 〒140-0064 函館市大手町5-1-10 TEL23-5151
 例会日:毎週水曜日 12:30~13:30 事務局:函館市大手町5-10 ニチビル4F TEL23-9870

(広告掲載: 茂木 政雄 会員)

函館北ロータークラブは web (ホームページ) を公開しております。

http://www.hakodate-north.org/
 e-mail:rotary@hakodate-north.org

2003-04年度 函館北ロータークラブの事業目標

1. 一社会社の健全化——創立50周年に向けて
2. 親睦「この方と出逢ってよかった!」——2003年9月21日創立記念式典・懇親会が最大の「親睦の日」
3. 奉仕——
 *地域社会:市内交通安全車(1500cc)の高齢(記念事業)
 ローターによる新世代への教育開発・徳育開発を目指す。
 *国際奉仕:国際奉仕委員会を通じて地域社会に貢献する——
 子供・家庭・職業奉仕委員会を通じて地域社会に貢献する。
 *他国では、一万円の奉仕の価値が十倍・二十倍にたかめられます。
 「R.I.3400地区イベントネシア・ショウワテカリタ・タマサリR.C.を通じて、小学校の図書館支援のため、本箱・机・本1500冊などの物品を寄贈する。」
4. インターネット・コミュニケーション委員会設置し、当クラブ以外のクラブとの情報を円滑にし、合わせて会員企業の情報交換に貢献する。
5. 友人の言動に好意を示し、友人の成長を願って、「手」を貸しましょう。
 ——Lend a Hand and Take Action with our heartfelt care
 ——for Rotary's international vision!

◎3月10日出席報告

会 員	39名	出席率対象会員		38名
		出席	規定免除会員	
当日出席	28名	当日欠席	1名	10名
他クラブ出席	5名	出席合計	33名	33名
出席率	86.84%			

・テレビオンサービス(例会移動案内)電話26-3170番

次回・4月14日 「卓 話」
 J R北海道函館支社 取締役社長 菅原 重光 氏
 プログラム

◎卓話 「高齢化社会における生活支援義務について」 司法書士 山本 直樹 氏

1. 生活後見制度の概要

① 成年後見制度の必要性

成年後見制度は、判断能力が不十分なために、財産侵害を受けたり、人間としての尊厳が損なわれたりすることがないように、法律面や生活面で支援する仕組みです。

(7) 介護保険制度と成年後見制度

介護保険制度は、急速な高齢化に伴う要介護者の増加に対応するため、介護を社会全体で支えようとする制度ですが、従来の措置制度を改め契約方式としたため、判断能力が低下した高齢者には誰かが代わって介護サービスの契約を締結する必要がありますことから、成年後見制度と密接な繋がりを持ちます。

(4) 福祉サービスと成年後見

福祉サービス利用援助事業は、軽度の痴呆症状のある高齢の方、知的障害・精神障害のある方のために福祉サービスの利用援助と日常的な金銭管理・書類等の預りサービスを行うために、全国の社会福祉協議会が実施している事業です。

この事業を利用するためには契約を結ぶ必要があり、ある程度の判断能力が必要となります。また、後見制度と異なり、サポート出来る範囲が限られています。

(4) 社会のシステムの変化

各種規制の緩和

事前予防から事後予防

② 法定後見制度

(7) 後見類型～ほとんど判断出来ない人を対象

(4) 保佐類型～判断能力が著しく不十分な人を対象

(4) 補助類型～判断能力が不十分な人を対象

③ 任意後見制度

判断力に問題ない今、元気な人が対象

④ 制度の違いと特色

(7) 後見人との信頼関係

任意後見人制度の方が強い

(4) 自己決定権の尊重とノーライゼーション、残存能力の活用

日本は後発国であるが、世界各国の状況を調査し法務省を制度化した。

(4) 契約後と審判確定後

2. 成年後見制度と社団法人成年後見センター・リーガルサポート

① 社団法人設立への経緯

日本司法書士連合会では1995年2月に市民対象のシンポジウムを行いました。ここで高齢者の様々な問題を認識し、改めて新制度の必要性を感じました。翌年には、判断能力の衰えた方を支援する人を養成し供給する組織「財産管理センター」構想を発表し、自治体や福祉関係者に大きな反響を呼ぶことになりました。その後、成年後見先進国であるカナダ・アメリカ・ドイツの制度を視察し、新しい権利擁護システムを模索すると同時に、全国各地の司法書士会でシンポジウムを次々に開催し、その必要性を訴えてきました。こうして司法書士は、次第に高齢者や障害者の権利擁護活動を行う専門家として認知されてきました。そして、新しい権利擁護システムが「成年後見制度」として施行するのに先駆け、この制度の受け皿として誕生しました。

各都道府県に一つずつ(北海道は四つ)、合計50の支部を設置し、それぞれの地域の実情を反映した活動を行っています。

(7) 契約の立会い

(4) 法務省の後押し

(4) 全国で均等なサービス

② スタートして5年

(7) 緩やかな急上昇(社会的な背景)

(4) 未成年後見への期待

③ 成年後見制度の上手な利用法

3. まとめ

最近、函館地区でもマスコミで取り上げられ、自治体も予算化するようになってきました。皆さんも上手に利用していただきたいと思います。

2003～2004 (第1960回例会) 第36号
3月24日の記録

◎司 会 北村 祐治 会長 ◎斉 唱 我等の生業、四つのテスト

◎ゲスト 司法書士 山本 直樹 氏

◎会長報告 北村 祐治 会長

○去る20日に森R.C.の創立40周年記念式典に参加してきました。
○インドネシアのR.C.会員数は2,000名弱でミニプリントでした。

◎委員会報告

●クラフ塾学会委員会 石橋 輝夫 委員長

梅村さんからの卒業証書、精勤表彰書披露
次年度奨学生はまだ決定しておりません。推薦宜しく願います。

◎幹事報告 柴崎 晃 幹事

○岩見沢R.C.創立50周年記念式典が6月5日に開催されます。参加ご希望の会員は
幹事まで。

○当クラフ次週の例会は自主休会に変更です。
○前回の会報で地区協議会7月となっておりますが、4月の間違いです。

◎親睦活動委員会 増山 正 委員

ニコニコBOX投入報告

北村 会長……森R.C.の40周年に3月20日行っていました。
山下備会員……山本先生よろしく願います。

小笠原会員……BOXに協力。

増田 会員…… //

※ロータリーの国際奉仕は、最近、教育プログラムから人道支援プログラムに軸足を
いっている。その方向は開発途上国に向いている。日本では、教育プログラムが圧倒的
に多く、しかも自国中心に考えている。ロータリーは、好むと好まずにかかわらず、
国際組織であり今後は、国際感覚の会員も多く必要になる。(2510地区 青木功喜
国際奉仕委員長 談)

ロータリーは、世界理解と平和を目標とする組織である事を、忘れずに行動したい。
国際大会も身近になりました。国際理解を致しましょう。

*世界の会員数

	2003年6月30日現在
第1位 アメリカ合衆国	7,691,191人
第2位 日本	2,322,110,374人
第3位 インド	2,566,902,288人
第4位 フランス	2,298,52,030人
第5位 イングランド	1,460,49,333人
(ウエールズ)	109,3,472人
(スコットランド)	199,(7,239)人
第6位 韓国	1,191,48,201人
第7位 ドイツ	836,41,219人
第8位 イタリア	681,39,235人
第9位 オーストラリア	1,197,36,309人
第10位 フランス	985,33,840人
第11位 エエーデン	556,30,064人
第12位 カナダ	722,29,472人
第13位 フイリッピン	717,19,878人
第14位 オランダ	446,19,471人
第15位 フォンランド	296,11,784人
第16位 台湾	458,15,455人

以下、ノルウェー・デンマーク・スウェーデン・スイス・ニュージーランドが1万以上の会員数

インドネシア 一地区 92クラフ 1,971人
ロシア 75クラフ 1,545人 となりませす。
10年後はどのように変わりますか？ 楽しみです。

4月14日(水)会長は、インドネシア公式訪問中。(例会：南木哲雄副会長代行)
*4月16日(金) ジョグジャカルタ・タマンサリR.C.例会メンバー
*石橋輝夫 理事 同行 視察

(会報担当者：茂木 政雄 委員)